

事業所名

じゃみベース（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

7 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもが自らにそっと「まる」をつけ、自分の力で未来へ一歩を踏み出していけるよう支える場を目指します。								
支援方針		私たちの事業所では、○自己肯定感を育み→□生活と学びの土台を整え→▽主体的に生きる心を育てます。 子どもたちが将来、自分らしく社会の中で生きていくために必要な力を育てることを大切にしています。まずは体を動かす楽しさや成功体験を通して自信を育て、その上で学びや人との関わり、生活する力を身につけていきます。そして最終的には、自分で考え、選び、行動できる主体性を育てていきます。								
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	日常生活の中で自分でできることを増やし、将来の自立につながる力を育てます。 ・おやつ準備や配膳 ・活動や利用時間の中で身の片づけや整理整頓、衣服の着脱等、個々の理解度や習得度に合わせて取り組む ・買い物体験 ・お金の単位や計算、自分で遊ぶ、コミュニケーションとして店員さんとのやりとり、困ったときに質問したり助けを求める力を育む ・時間の使い方の練習（タイマーや時計を活用しながら、時計の見方や見通しを持って行動することを練習していく）								
	運動・感覚	体を動かす楽しさを感じながら体力や感覚を育て、自信や意欲につなげます。・感覚統合に基づく運動や遊びで身体の土台を整えビジョントレーニングにより、「見る力」と身体の協調を高める。 ・サーキットトレーニング ・姿勢保持、バランス、ボディイメージの形成 ・コーディネーショントレーニング ・外遊び（鬼ごっこ・運動遊び）								
	認知・行動	「できた」「わかった」という経験を積み重ね、学習に向かう姿勢や考える力を育てます。 ・ビジョントレーニングで学習面、活動面での集中力、認知と行動がかみ合うようにするための土台作りをします。 ・宿題サポート ・思考パズルやゲーム学習 ・学習習慣づくりタイム								
	言語 コミュニケーション	友だちや大人との関わりを通して、伝える力や協力する力を育てます。 ・活動の中で説明を聞く ・他者との関わりの中で、言葉の使い方や説明の仕方を伝えていく ・質問する、助けを求める、他者とのやり取りの中で自分の思いを伝える、相手の気持ちを汲み取る、活動の感想を言うなどの場面設定をする。								
	人間関係 社会性	自分の気持ちに気づき、自分で考え選ぶ経験を通して主体性を育てます。 ・集団生活では、ルールや順番に沿って行動することに取り組む ・課外活動等で挨拶や感謝、マナーについて体験を通して習得していく。・自分の気持ちを表現する。 ・トラブルが起きた時、落ち着いて振り返りを行い、次にはどうすればよいかを一緒に整理する。								
家族支援		送迎や面談時に施設での様子や支援内容等について知らせて理解を得ながら支援する。家庭や学校との情報共有をし、困り事があれば相談にのり、解決に向けて一緒に考えていく。					移行支援		・進路先や移行先についての相談、情報提供をおこなう。 ・就学に向けて送迎練習を年度末におこなう。	
地域支援・地域連携		・地域資源を用いた課外学習を組み、地域での生活につなげる。 ・地域の方と農業体験・食育活動をおこない交流と継続的な支援をおこなう。 ・他の事業所と合同活動等の交流の場を設ける。					職員の質の向上		・定期的な研修や他の事業所との交流から新しい知識や参考案を取り入れる。	
主な行事等		クリスマス会、マルシェ開催(親子、地域イベント)、誕生日会 お花見・夏祭り・ハロウィン・サッカーイベント								

事業所名

じゃみベース（放課後等デイ）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

7 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもが自らにそと「まる」をつけ、自分の力で未来へ一歩を踏み出していけるよう支える場を目指します。									
支援方針		私たちの事業所では、○自己肯定感を育み→□生活と学びの土台を整え→▽主体的に生きる心を育てます。 子どもたちが将来、自分らしく社会の中で生きていくために必要な力を育てることを大切にしています。 まずは体を動かす楽しさや成功体験を通して自信を育て、その上で学びや人との関わり、生活する力を身につけていきます。 そして最終的には、自分で考え、選び、行動できる主体性を育てていきます。									
営業時間			9 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	日常生活の中で自分でできることを増やし、将来の自立につながる力を育てます。 ・おやつ準備や配膳 ・買い物体験 ・時間の使い方の練習									
	運動・感覚	体を動かす楽しさを感じながら体力や感覚を育て、自信や意欲につなげます。 ・サーキットトレーニング ・コーディネーショントレーニング ・外遊び（鬼ごっこ・運動遊び）									
	認知・行動	「できた」「わかった」という経験を積み重ね、学習に向かう姿勢や考える力を育てます。 ・宿題サポート ・思考パズルやゲーム学習 ・学習習慣づくりタイム									
	言語 コミュニケーション	友だちや大人との関わりを通して、伝える力や協力する力を育てます。 ・SST活動 ・グループゲーム ・協力して行う制作活動									
	人間関係 社会性	自分の気持ちに気づき、自分で考え選ぶ経験を通して主体性を育てます。 ・活動選択タイム ・目標設定ワーク ・振り返りタイム									
家族支援		送迎や面談時に施設での様子や支援内容等について知らせて理解を得ながら支援する。家庭や学校との情報共有をし、困り事があれば相談にのり、解決に向けて一緒に考えていく。							移行支援	・進路先や移行先についての相談、情報提供をおこなう。 ・就学に向けて送迎練習を年度末におこなう。	
地域支援・地域連携		・地域資源を用いた課外学習を組み、地域での生活につなげる。 ・地域の方と農業体験・食育活動をおこない交流と継続的な支援をおこなう。 ・他の事業所と合同活動等の交流の場を設ける。							職員の質の向上	・定期的な研修や他の事業所との交流から新しい知識や参考案を取り入れる。	
主な行事等		田植え・稲刈り体験、餅つき大会、クリスマス会、マルシェ開催(親子、地域イベント) お花見・ＢＢＱ＆川遊び・夏祭り・ハロウィン									